

# 学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育推進室 令和5年 10月

〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268

## 近畿大学工学部体験学習

学校教育基本目標

すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を

重点目標

総合的視点に立つ教育の推進

人権尊重に徹した教育の実践

「探究と対話」をもとに学び続ける教職員へ

信頼に応える学校づくり

学校園・家庭・地域の協働

8月22日(火)近畿大学東大阪キャンパスにて、工学部体験学習を実施しました。当日は市立中学校及び義務教育学校後期課程から応募のあった生徒と保護者、89組(当日参加は77組)が参加しました。

《目的》 工学に対する関心を高めるとともに、将来の工学部への進学及び自身のキャリアについて考える機会を設け、生徒の学習意欲の向上を図る。



グループ	実験学習会	企業講演	
A	理学科 化学コース	■分子の違いを鼻や目で確認してみよう	大塚化学 (シンクレスト) ～身近な「化学」を 楽しく考えよう～
	生命科学科	■「染色体」を見てみよう	
	応用化学科	■シリコンすごいZ!	
	物理学科 物理学コース	■表面張力を利用して船を走らせよう	
B	機械工学科	■ちぎる、曲げる、壊す達人になる!	タイガー魔法瓶 ～タイガー商品の仕 組みと理系技術職員 について～
	電気電子 通信工学科	■炭素材料でエネルギーをためる	
	理学科 数学コース	■理工学の基本の形「正多面体」を理解しよう	
C	社会環境 工学科	■「土」の不思議な特性を知ろう	Daigasグループ (大阪ガス) ～暮らしに欠かせな いエネルギーが家庭 に届くまで～
	エネルギー 物質学科	■こんなところにエネルギー いろんなものから電気を作ろう!	

### 〔～キャンパスツアー～〕

3グループに分かれ、近畿大学の学生の案内の下、図書室や実験室、ものづくり工房を見学しました。

〈参加者の感想〉

- ・とても広くて、勉強しやすそうなところがたくさんあって、大学がこんなところだとわかりました。(生徒)
- ・普段入ることのできない大学の最先端の設備を見ることができ理系の大学のイメージがわかりました。(保護者)



### 〔～実験学習～〕

グループごとに3種類の実験学習を行いました。最新の設備や実験道具を使い、工学に関わる幅広い分野に関する最先端研究を、実験や観察で体験しました。

〈参加者の感想〉

- ・顕微鏡の使い方を改めて理解したり、学校でも見ることでできない染色体を見ることができて、うれしかったです。(生徒)
- ・折り紙のように身近にあるものが、折り方によって強度が増したり、すぐに広げたりできると知り、驚きました。(生徒)
- ・子どもが目を輝かせながら説明を聞き、実験に取り組んでいたの、とても有意義な夏休みの体験になりました。(保護者)
- ・先生方や学生さんが一生懸命に実験や研究されている姿を見て、子どもの将来に役立ったと思います。(保護者)



### 〔～企業講演～〕

大塚化学、タイガー魔法瓶、Daigasグループの企業より、自社の研究や理系分野の魅力、進路についてお話いただきました。

〈参加者の感想〉

- ・企業の方のお話を聞き、将来について改めて考える機会となり、楽しかったです。(生徒)
- ・少し難しいかとも思いましたが、子どもの学習意欲の向上につながったと感じました。(保護者)



体験的な学びを通して、子どもたち自身がキャリアについて考えるこのような機会を、来年度も計画していきます。



# 第1回 東大阪市生徒会交流会

(場所：東大阪市立日新高校)

R5. 8. 24 開催

今年度も日新高校生徒会に協力いただきました。

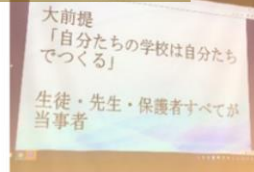
《第1部》では、各校の生徒会活動を紹介したVTRの中から、事前に選ばれた3校(長栄中・高井田中・盾津中)の発表がありました。

加えて第2部の「ルールメイキング」についての活動の発表を2校(布施中・盾津東中)が行いました。投票の結果、長栄中学校が東大阪市の代表に選ばれました。長栄中学校生徒会は11月に大阪府議会議場で行われる大阪府生徒会サミットに参加します。

第一回生徒会交流会  
2023.8.24 日新高校



第1部 発表と交流の様子



第2部 協議の様子



《第2部》では、オンラインで認定 NPO 法人カタリバとつなぎ、「自分たちの学校は自分たちでつくる・みんなのルールメイキング」として、グループ協議を進めました。各校の生徒の皆さんが、6つの立場(3つの立場【生徒・保護者・教職員】と2つの意見【賛成・反対】)に分かれて考えた意見を発表しました。自身の意見を表明するだけでなく、対話を通して合意形成を図っていこうとする姿がありました。

各校の中心となり、自発的・自治的に学校生活の充実と向上に取り組む生徒たちがとても頼もしく思えた協議でした。

## 「大阪880万人訓練」実施!

「大阪880万人訓練」は、大地震や津波の発生を想定して、エリアメール/緊急速報メールの配信などにより、訓練として災害情報を伝達し、身を守る行動や災害時の備えについての確認などを行うものです。



今年も9月1日(金)に、『大阪880万人訓練』が行われました。

東大阪市内の学校園でも、各教室で事前指導を行い、その後の訓練では、机の下に隠れたり、運動場に避難したりと、避難行動の確認を行いました。

「大阪880万人訓練」の他にも、地震や火災、水害を想定した避難訓練が、各学校園で実施されています。

今後も、子どもが主体的に考え行動できる態度を育成するとともに、安全で安心な社会づくりに貢献する意識を高める防災教育を推進してまいります。

